

「浸水ナビ」を活用した浸水想定深さの確認方法

1 「浸水ナビ（地点別浸水シミュレーション検索システム）」を開く

① 「浸水ナビ（地点別浸水シミュレーション検索システム）」を開く。

方法 1 | インターネットブラウザで、「浸水ナビ」で検索

方法 2 | URL <https://suiboumap.gsi.go.jp/>



② 「地点別浸水シミュレーション検索システムを見る」をクリック。

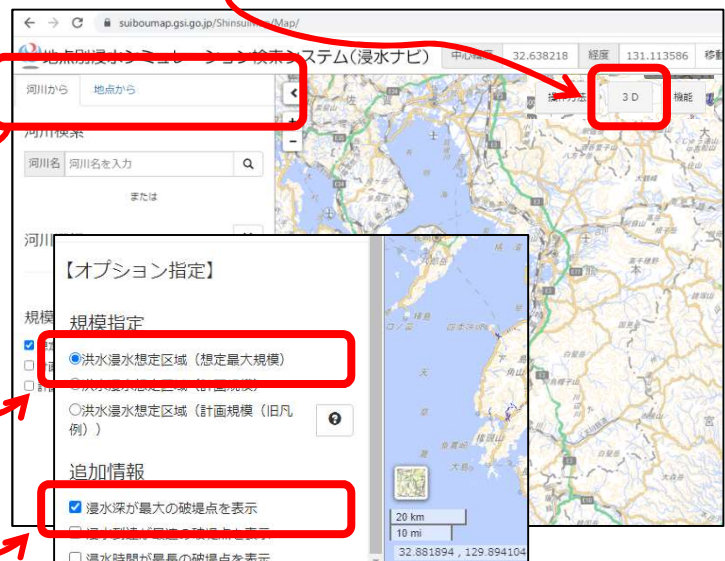


2 開発行為の場所を特定する

① 「地点から」タブを選択する。



③ 「3D」を選択する。※表示は2Dに替わります。



② オプション設定をする。

< 規模指定 >

「洪水浸水想定区域 (想定最大規模)」
を選択

< 追加情報 >

「浸水深が最大の破堤点を表示」を
選択

④地図上で、開発行為の場所をダブルクリック。

(ダブルクリック後の地図表示)

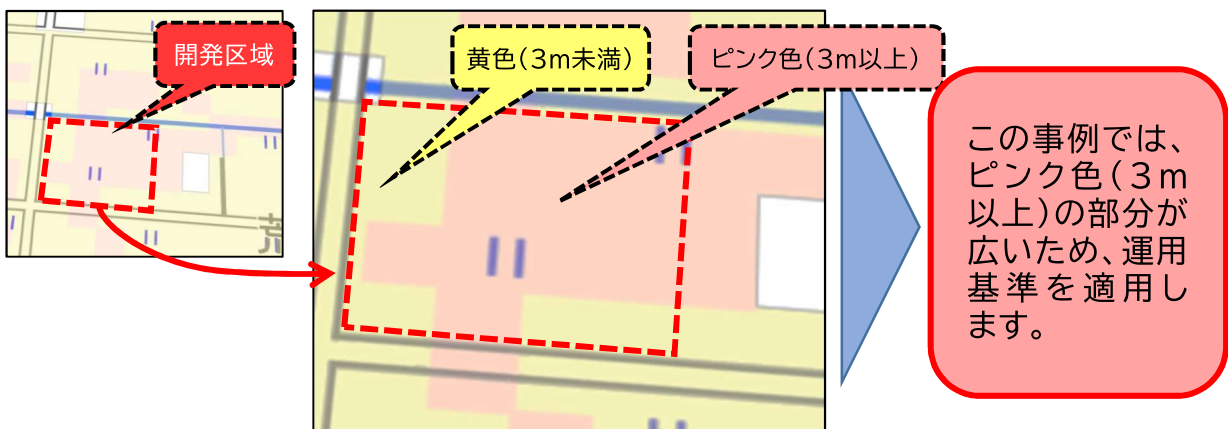


3 開発区域の浸水対策の要否を確認する

①「浸水深が最大の破堤点」をクリック。



②開発区域の浸水深さが3m以上か否かを確認する。



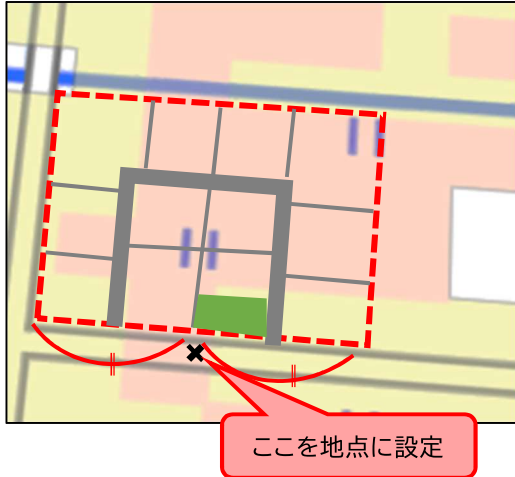
ピンク色は浸水深3m以上で、黄色は3m未満となります。
開発区域は、ピンク色部分が過半を占めているため、当該開発区域は浸水深3m以上の開発区域(運用基準を適用する開発行為)と判断します。

※ピンクが過半を占めていない場合は、運用基準の適用はありません。(ここで調査終了です)

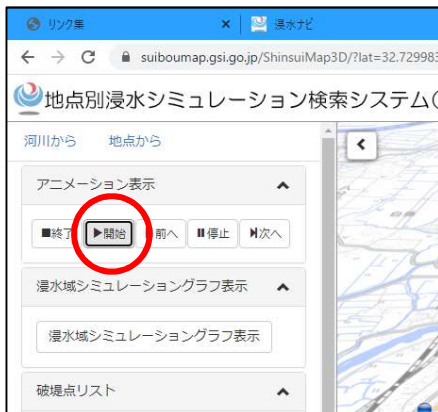
4 開発区域の浸水想定深の確認

①開発区域の浸水深さ（標高）を確認する。

開発区域に接する(主要な)道路の区域に接する部分の中央を地点として、浸水深さを計測する。
※計測の方法は、「2 開発行為の場所を特定」と同じです。



②アニメーションを再生する



左上のアニメーション表示の「▶再生」をクリック

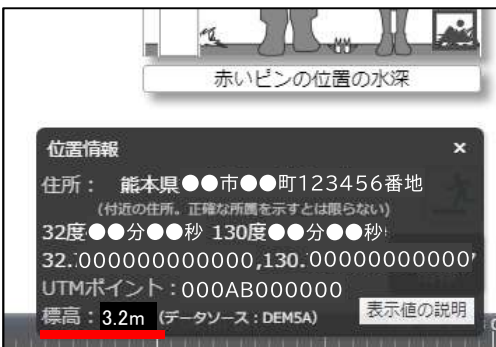
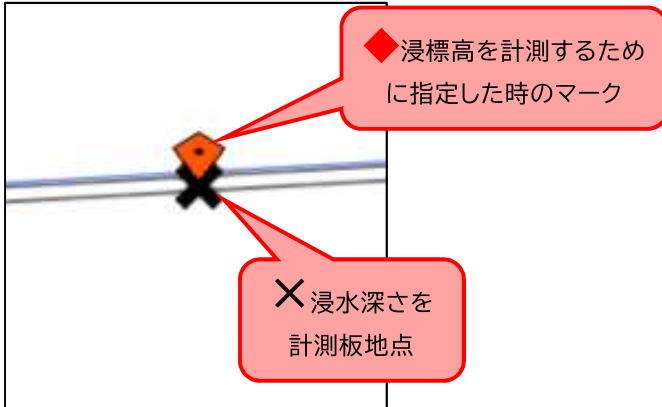


「▶再生」をクリックすると、左のウィンドウが出て、この例では、(道路の地点で) 最大浸水深が 4.22mとなります

③ 選択した道路の地点の標高を確認する



画面右下の「地点情報」をクリックし、4①で指定した地点を指定する。



位置情報のウィンドウが出て、この例では、標高 3.2mとなります

②の道路地点での浸水深さ「4.22m」と道路地点の標高「3.2m」により、浸水深さの標高は、 $4.22 + 3.2 = 7.42m$ となります。

5 開発区域における浸水対策設定高さ

4までに確認した数値を用い、以下の図のように浸水対策を講じる

